



## 『新たなる青年クラブの出発点！』

### 第 52 代理事長 緒方 勝

この度、伝統ある大阪菓業青年クラブの理事長という大任を仰せつかりました、緒方勝でございます。今まで多くの実績を重ねてこられました歴代の諸先輩方の後を引き継ぐ事は、私にとっても、大変荷の重い事ではございますが、お引き受けした以上は、精一杯努力する所存でございますので、皆様のご指導、ご協力の

のほどを宜しくお願い申し上げます。

前年度は、50周年という一つの区切りが終わり、将来に向かっての青年クラブの有り方を模索してまいり、何度も会議を重ねた結果、定年制延長と相成りました。この定年制延長と言うのは、会員減少問題の先送りや、若手が育たないと、言う意見もございましたが、青年クラブの発展には、必要不可欠との事と考えをもちまして、定年制延長を推し進めて参りました。今後この、不の部分が無い様皆で頑張って参りたいと思いますので皆様のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお祈いします。

そして今年度は、昨年に引き続き会員増大に力を注ぎたいと思ひ。昨年度から進めておる会員増強プロジェクトをより強化すべく会員推進部を設立します。この会員推進部は、長期的継続的な視野の元、理事長直属の特別部とし、会員開発を中心に活動して参りたいと思ひます。又、会員推進部は、当然現役会員が中心に活動していきますが、OB 会員、協賛会員に関わらず、幅広い会員で構成し、より幅広い視野の元、活動をおこないたいと思ひます。具体的目標としましては、現在、現役会員 39 名ほどおりますが、50 名を目標にしたいと思ひます。我が青年クラブが、会員を増やそうと考えれば、入会資格のある人に認知され、必要とされなければなりません。その為にも青年クラブに所属する者が、お互い切磋琢磨し魅力ある人間関係を築きより大きな人間になる事が必要です。多くの会員が集まれば、より効果的な事業を行う事も可能になるでしょう。そして近年の入会者と、以前から入会しておる会員が、より交じり合う事により、新たなる発想が生まれ、そして、新たなる感動が生まれる事と思ひます。人は、多くの出会いの中でさまざまな事に気づき、人間的に成長するものと、考えております。仕事では無い集まりに時間を割いて、活動すれば、一生の友を得る場にもなるのではないのでしょうかその一生の友を得れば。それだけで、魅力的な会だと思ひます。人により、仲間は、力だと思ひます。個性的な仲間が集まり、それぞれ得意分野を発揮すれば、あらゆる事が、可能になると思ひます。たくさん仲間を増やし未来の財産をこの青年クラブで築こうでは、ないでしょうか。

今年度は、研修会、又は、勉強会を開き、皆様の事業に役立てる事ができればと思っております。そして、青年クラブは、全菓連青年部にも所属しております。全菓連青年部や全菓連近畿ブロックの行事にも参加でき、より多く学べるクラブになっておりますので現役会員には、色々な所に参加してより幅広い交友関係を築いて欲しいと思ひます。

今後も青年クラブの情報発信には、色々なツールを使いますが、ホームページでは、会員の情報共有ツールとして事業報告、活動予定、随時情報を発信して青年クラブを PR していきたいと思っております。また、井戸端会議のような書き込みも覧、皆さんも気軽に見て書き込みしてください。

最後になりましたが、大阪菓業青年クラブは、親団体を持たないクラブとして、その運営は、総会や理事会で決議し決定します。そこには、ルールがあり、そのルールに沿って進められ、会員が意見を話し

合って決定します。時には、去年のようにルールを改正する事になるかもしれませんが、その時は沢山の出席者のもとで、決定したいものです。その為にも活発で楽しい青年クラブを築き上げ沢山の人がこの会に出席してもらえるように努力する所存でございます。短いとは、思いますが、これを持ちまして、新理事長の挨拶と代えさせていただきます。